

那須さんぽ No.37

いいところ見つけた！
…諭農の碑・べこ石の碑…



日増しに暖かくなり、田植えの準備が忙しい季節になりました。横岡地区の板屋にある「諭農の碑」は、幕末における農業の様子と農業指導のあり方を知る上で貴重な碑です。嘉永元年（1848年）建立、芦野宿の間屋を務めた戸村忠恕翁の撰文で、病虫害の駆除から予防、米の保存法、飢饉時の食物栽培など、農民にとって実生活に役立つ農耕上の具体的な指導が記されています。



幕末の農業の様子と具体的な農業指導が記された「諭農の碑」

峯岸には、同年、忠恕翁が人の正しく生きる道を諭すために建立した「べこ石の碑」があり



遊行庵直売所では地元産のお米を販売しています

ます。名前の由来は、石の形が牛の寝姿のようであり、牛首人身の炎帝神農氏の姿が彫られているためと言われています。孝行の大切さや、善行の勧めなど3500文字に達する長文です。両碑とも当時の社会経済や道徳思想を知ることができる書跡であり、町文化財に指定されています。

横岡地区では、昭和50年代に県営事業により圃場が整備され、那須ブランドに認定される横岡米などのおいしいお米を産出しています。受け継がれる米作りの教えと、美しい田園風景をいつまでも残したいものです。

案内図



「那須さんぽ」コーナーでは、町のいいところを紹介し、あなたが一番と思う、魅力ある場所をぜひご紹介ください。また、広報那須の「表紙」と「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

かっこいい

卒業式といえば、「門出」が花言葉のスイトピーの香りと、「仰げば尊し」のメロディを思い出します。最近の卒業式では、「BELIEVE（ビリーブ）」や「旅立ちの日に」といった曲がよく歌われますが、卒業生の思いは今も昔も一緒。希望を胸に新たな一歩を踏み出

こんにちは赤ちゃん



いがらししょうま
五十嵐 渉誠くん(松子)
平成26年9月28日生
(父 雄太郎さん 母 千恵子さん)
オモチャのチョコレート気に入ったのかな？



おおしま けいと
大島 慧斗くん(下川)
平成26年7月30日生
(父 正幸さん 母 さおりさん)
寝返りができるようになりました。笑顔がますますかわいい慧斗。これからもよろしくね♡

した頃を思い出しながら、平成27年度を迎えました▼町は、239億4,107万円の総予算、「①子育て支援の充実・定住対策等の推進」、「②地域防災体制の強化」、「③道の駅を核とした観光戦略の推進」、「④黒田原・芦野・湯本等の地域活性化の推進」、「⑤健康と観光の融合の推進」という5つの基本方針をもとに新年度の町政運営をスタートしました▼今年度の施政方針では、各地域の

活性化と定住対策等の推進を掲げています。黒田原の映画祭を活用した活性化事業、芦野の観光交流拠点化の推進に向けた取り組み、湯本の観光誘客宣伝事業、伊王野の道の駅を核とした地域おこしなど、それぞれの地域の特性を生かした活動と交流を支援していきます▼地域の元気が町の元氣。住民が地域に魅力を感じ、住んで良かった、住み続けたいと思えることが、定住促進の第一歩だと思います。

町の世帯と人口

(3月1日現在・住民基本台帳)

・世帯数 10,059世帯 ・人口 26,418人(男 13,084人 女 13,334人)
(前月比) (-2) (-16) (-1) (-15)